

ちちぶの幸

ひっぱり積み木にしたり、遊びながら
身近な自然や秩父の伝統文化に親しめる

デザインコンセプト

江戸時代、絹が盛んなことから お蚕（かいこ）祭りとも言われた秩父夜祭。
その繭玉をイメージした子供屋台に、秩父の幸であるフルーツやカエデなどを乗せました。
また車輪の軸をずらして、ゆらゆらと進む屋台のイメージを表現しています。
フルーツは積み木としても楽しめます。



販売価格（税込） 1セット 6,500円

- ・材 質・・・秩父産材ヒノキ
- ・大きさ・・・マユ屋台 長150mm×幅144mm×高98mm
フルーツなど 15mm厚

この製品は「H28秩父市ウッドスタートデザイン審査会最優秀賞作品」を製作したものです。
デザイン 江幡三香（デザイナー/彫刻家）
ママのオモチャ工房「mamamano」代表

製品の取扱い上のご注意

- ◆親子で一緒に遊びましょう。
- ◆上に乗る、火に近づけるなど、危険な使用がされないよう十分注意してください。
- ◆万が一製品が破損、分解した際には誤飲、怪我の恐れがありますので使用を中止してください。
- ◆表面が毛羽立ってきた際には、目の細かい（300番～400番）サンドペーパーで軽く磨いてください。
- ◆汚れが付いたときは、きつく絞った布で水拭きし、風通しの良い日陰で完全に乾かしてからご使用ください。
- ◆乾燥、湿気を避けて保管してください。
- ◆塗装部は、植物油を主成分とした安全な塗料を使用しています。
- ◆木は柔らかいため傷つきやすいので、大切に使いましょう。
- ◆節や黒い変色があるものがございますが、木が成長の過程で出来たもので、一つ一つ木の個性です。
身体への影響はほとんど無く、品質に問題ありませんのでご安心ください。
- ◆天然木を使用しています。時間と共に少しずつ変化する木の風合いをお楽しみください。